



出雲崎中学校だより

＜第4号＞

出雲崎町立出雲崎中学校

TEL 0258-78-2137

FAX 0258-78-2164

令和7年9月3日発行

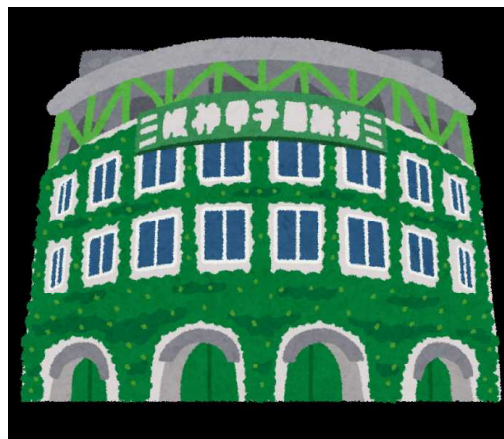
教育目標 「豊かな心 たくましい実践」

目指す生徒像 「わかるまで、できるまで学ぶ生徒」「お互いを思いやる、心優しい生徒」「自己に挑戦し、自ら鍛える生徒」

「誇り」・「尊重」・「正々堂々」

今年の夏も猛暑となりました。県内でも上越市を中心に極端な水不足となり、生活に支障をきたし、大変な思いをされたということもありました。そんな暑期中、出雲崎中学校では夏休み中も部活動や体育祭の活動に一生懸命取り組んでいる人がいました。部活動は、できるだけ気温が上がらないうちにといいことで、7:30頃から活動することもありました。休憩や給水をしっかりととり、入念に熱中症対策を行いながら活動しました。また、3年生は、進路実現のために必要な学習を頑張ったと思います。昔から「夏を制する者は受験を制す」と言われます。今後、この成果が発揮されることを期待しています。

さて、話は変わりますが、夏の風物詩の一つとなっている「全国高等学校野球選手権大会」が今年も阪神甲子園球場を舞台に行われました。新潟県代表の中越高校も強豪校を相手に善戦しましたが、惜しくも初戦で敗退となりました。テレビで緊迫した好ゲームが展開されているのを見てみると、両校とも縁もゆかりもない学校同士の試合なのに「このままだちらの学校も勝たせてやりたいなあ」と思うことがあります。それは、仲間を信じ、一生懸命プレーしている姿に心を惹かれるからではないでしょうか。全国大会に出てくる学校であっても、どんなに練習していても、ミスをすることはあります。しかし、それを試合中に、悔いたり、責めたりしてもどうしようもありません。ただ、できることは前を向いてプレーすることです。



近代オリンピックの生みの親であるピエール・ド・クーベルタン男爵は「人生においてもっとも重要なことは、勝つことではなく、よく戦うことである」という言葉を残しました。「よく戦う」とは、「自分自身に誇りを持ち、相手を尊重しながら、正々堂々と競技すること」を意味するということです。

2学期には、体育祭があります。「体育祭で大事なことは、勝つことではなく、よく戦うことだ」と置き換えると、「出中生としての誇りを持ち、お互いを尊重して、よりより体育祭をみんなで創り上げる」ということになると思います。まずは、体育祭を成功させて、充実した2学期にしていきましょう。

(この文章は、2学期の始業式での校長講話を「学校だより」用に書き改めたものです。)

【吹奏楽部】

中越地区吹奏楽コンクール 銀賞



「船まつり」の演奏



【わたしの主張長岡地域地区大会】

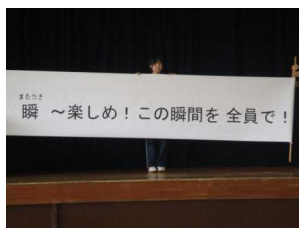
8月4日(月)の午後、長岡リリックホールで、「わたしの主張長岡地域地区大会」が開催されました。

出雲崎中学校の代表として、3年生の_____さんが出場しました。この大会には、長岡地域（長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町）から20名の生徒の皆さんが出場し、____さんは、13番目にステージに立ち、「変わり続ける祖国」というテーマで発表しました。大勢の観客が見守る中で、堂々と落ち着いた態度で発表し、奨励賞を受賞しました。



【体育祭結団式】

9月1日(月)、体育祭の結団式が行われ、スローガン「瞬（またたき）～楽しめ！この瞬間を全員で！～」が発表されました。実行委員長の_____さんからは、「楽しく、思い出に残る体育祭にしましょう。」という話がありました。その後、それぞれの軍で、応援練習が本格的にスタートしました。



【PTA グラウンド整備】

8月30日(土)朝、PTAグラウンド整備が行われました。生徒、保護者、教職員、そして、地域の皆様からもお手伝いをいただいて、グラウンドの除草やテントの設営を行いました。お陰様で、グラウンドがきれいに整備され、13日（土）に実施予定の体育祭で、生徒が思う存分、活動することができそうです。暑い中、御協力ありがとうございました。

